

犬と



キャッチボール

②

もオスワリ、マテ、オイデなどの指示に従えるようになること。そして飼い主さん自身に、犬という動物とのコミュニケーション方法を知ってもらおうことです。

うちのドッグスクールでは、日曜の朝はいつも「パピークラス」を開いています。生徒3、4カ月の子犬たちと飼い主さんのためのしつけ教室で、犬の幼稚園や小学校のようなものです。これから暮らしていく社会での、さまざまなルールを教わります。

今日は5匹の子犬たちが参加するクラスの3回目のレッスンでした。少し怖がり、先週末で飼い主さんのそばから離れられなかったチワワのあんこちゃんが随分、積極的に動き回るようになりました。一番わんぱくなコーギーのレオくんは、犬同士で遊んでいる最中でも、飼い主さんの指

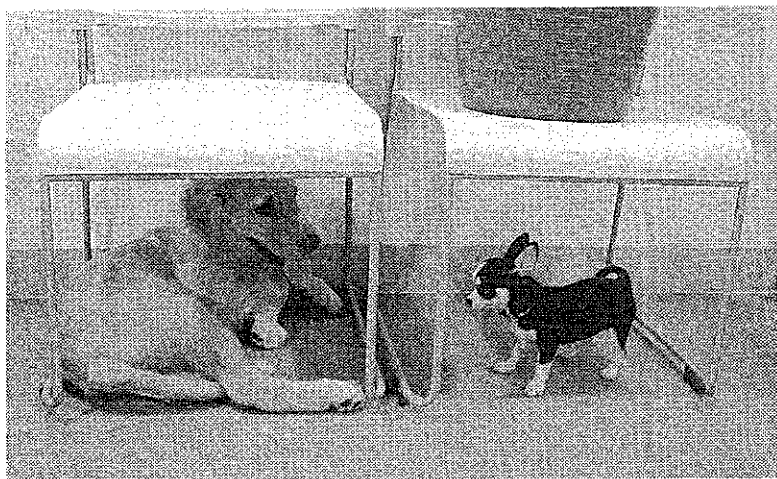
示が聞こえるようになってきました。5匹の子犬たちと飼い主さんがトレーニングを始めると、とてもぎやかで、私が大声を張り上げてもなかなか通らないほど。でもそれは問題ではありません。みんなが積極的に取り組めます。繰り返して

パピークラス

雰囲気づくりが大切

組んでくれている証拠だからです。パピークラスの目標は、人に触られても平気になることや、にぎやかな環境で

クラスの間は、座って説明を聞く時間を極力減らし、人も犬もたくさん動いて繰り返してトレーニングして、体で覚えてもらいます。ただし、楽しくなければ、人も犬もほとんど動いてくれません。繰り返して



大きさが違ってもしっかりとあいさつができるように

す。子犬の習得の早さや、人も犬もトレーニングを楽しんでくれている様子、トレーナーにとってのご褒美になるからなのかもしれません。

終わつた後はへとへとで（辻村愛・ドッグトレーナー）